

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 水野民也

No.35 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-
Build Bridges of Friendship
Throughout the World

人類はひとつ
世界中に友情の橋をかけよう
1982~83年度RI会長 向笠広次

第35回例会 昭和58年4月19日(火)雨

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 47名 出席 33名
出席率 70.21%

◇前回 4月12日(修正出席率)100%
make up

古川君(4/15港), 浜口君(4/16守山), 橋本君(4/15港), 堀場君(4/14東南), 黒野君(4/7瑞穂), 日下君(4/11中), 笹野君(4/13和合), 菅原君(4/13名北), 鈴木(猛)君(4/11空港), 谷口君(4/13名北), 都築君(4/18空港)

◇ビジター紹介 4名

◇ニコボックス

堀場君(名古屋市獣医師会館竣工式が盛大に行なわれました, 又英国小動物獣医学会から無事帰国しました), 宮尾君(本日卓話させて頂きます), 水野(民)君(星ヶ丘スポーツP&Sの起工式, 年末にスケート場開場の慶びにあたり), 菅原君(ホームクラブ御無沙汰しました, 又豊橋のスイミングスクール完成しました), 佐野君(FM愛知「話しの広場」出演, 無事終了しました), 深見君(新事務所披露パーティに多数おいいただきありがとうございます), 菊池君(夫人誕生祝), 谷口君(誕生祝), 杉山君(結婚記念祝), 小林君(結婚記念祝)

◇松居幹事報告

1. 次週例会終了後, 理事会を行いますので今年度・次年度の理事役員の方々はお残り下さい。
2. 本日, 職場例会のご案内をお渡ししていますので御返事を必ず連絡下さい。

◇パナー披露

東京西RC(菅原君)

◇水野(民)会長挨拶

第35回の例会が出来ますことをお礼申し上げます。

トロント国際大会ツアー参加の方もいよいよ出発の準備とوراやましき限りです。又5月12日の家族会も20数名となりました。

これ又厚く御礼申し上げます。住友の博古館は研究所の様な所で京都御所同様仲々見学の出来ない所と聞いております。

所蔵品は中国の銅器が主でその模様形は全て国宝級のものとして聞いており, 非常に興味深いものです。

又夕食は有名な招福楼ときまり, 仲々の料理ですがあの辺りは昔の街道筋で殿様とかお大尽が遊んだ娯楽であったと聞いております。そうした昔の華やかさを背景に鉄道の開通した明治20年頃まではどんなにか賑わったであろうと想像しながら夕食をするのも乙なものです。

未だ余裕もある様です。皆様の参加を希望致し今日のあいさつと致します。

“公認会計士について”

会員 宮尾 紘司 君

「公認会計士は何をする職業ですか。税理士とどう違うんですか。」という質問をよく受けます。我々公認会計士にとっては不幸なことですが, それ程社会的認識の薄い仕事なのかもしれません。

公認会計士の業務は, 監査・税務・経営助言(MAS)が3本の柱とされ, その内監査のみが公認会計士の独占業務となっています。「会計あるところに監査あり。会計は監査によって終結する。」といわれています。

「自己証明は証明にあらず」の言葉が示すように, いくら善良な経営者がこの財務諸表は正しいと主張しても, 公正な独立した第三者



の監査を受けて初めて信頼されるのです。従って、公認会計士の独立性の保持は、職業の存立を左右するほど重要なのです。株式会社を三権分立に例えれば、経営者は内閣に相当する執行機関であり、株主総会は国会に相当する立法機関であり、監査役、公認会計士、会計監査人の監査制度は司法機関であると考えられます。株主総会が空洞化されつつある今日、なお更監査制度の充実が必要と思われる。

さて、公認会計士の若手の中でも最近サラリーマン化の傾向が出ています。独立してもなかなか顧問先がみつからず、生活苦を恐れて独立できないのが現状です。もっと沢山の優秀な若手が独立し、経営者の良き助言者として活躍して欲しいと思っています。その為にも経営者である皆さんの十分な御理解を願ってやみません。

◇ロータリーの知識ひとくち

“日本のロータリーの創生期”

水野(民)会長

三井銀行の米山梅吉は1918年、米国にてロータリーの話聞き感銘、1920年の8月に18名を集め、9月発起人会、10月20日に東京の銀行クラブで24名が集り、創立総会が行われた。

しかしながら例会も月1回あるかないかの状態で存続も危うい状態だったが、1923年の関東大震災がロータリー熱を高める形となった。というのもR Iの当時の会長ガイ・ガンディガーはじめ各国のロータリークラブより見舞い電報と義捐金が贈られ、日本のRtnを大いに感激させたからである。1922年には大阪にもRCが設立され、この東京・大阪を親クラブとして24年に神戸・名古屋、25年に京都、26年に横浜等次々に設立され51年には64RC、2,394名を数えるようになった。この間ポールハリスの来日、旧帝國ホテル玄関の植樹、ロータリーソング日本版の作詞作曲、2600年記念の国際大会の話があるが、いずれ紹介していきたい。

◇職場訪問 (親睦活動・職業奉仕委員会)

No.3 谷口 暢宏 君 ちくさ正文館

「主人に好みがあり、好みの領域の本だけが置いてあるような小さな店、思えば、そういう木屋の店頭で、私は生涯のかなりの時間を過ごした」名古屋の知性を代表して60年、川本三郎氏は文芸春秋に加藤周一氏の文章をもってちくさ正文館の紹介にあてている。ちくさ正文館は昭和36年、鉄筋4階建のビルを新築、ちくさ正文館として独立した。代表者である谷口暢宏氏は早稲田を卒業のあと神田三省堂で修業、その真面目で誠実な勤務の積み重ねが今日のちくさ正文館発展の源

泉となっている。正文館先代、谷口正太郎氏を知るものとして、昭和50年に正文館より発行された「谷口正太郎の春秋」がある。大正7年から戦前、戦後を通じ名古屋の出版業界をリードしていった事実の記録が語られている。正太郎氏の13カ条の処世訓は暢宏氏に受け継がれ、昭和42年名古屋大学前、44年名城大学前、52年塩釜、そして52年には国鉄千種駅前にターミナル店を設置した。ちくさ正文館の特色はその格調の高さにある。暢宏氏の鑑識眼に負うものであろう。囲碁一辺倒の趣味にゴルフが加わり人間的魅力の増幅を聞く。社員の結束と社業にかける情熱は熱く、蔭の力、明るく知的な令夫人が又いい。

No.4 水野 賀統 君 水野建設株式会社

水野建設株式会社の創業は明治40年にさかのぼる。昭和40年本社ビル完成、3代目水野賀統氏は昭和48年社長に就任、信条として、常に社員との共存であり、職場に生きがいのもてる会社、社員と共に生きる会社を目指す。建築は一般すべてに及び、建設省、文部省、運輸省をはじめ官公庁が多い。心に残るものとして、東山動物園正門、それに象舎がある。特に象舎はコンクリートの凹凸を周囲の緑と象の居としての環境づくりに対する配慮から苦心の作といわれている。一方公共施設部門については大井プール(屋上)がある。都市計画の粋として大井町に名古屋市が建設した名古屋市婦人会館があり、その屋上は市営大井プールである。愛宕神社、永弘院本堂と神社仏閣にも及ぶ。愛知県の朝宮公園のプールの施工に対する専門家の評価はきわめて高い。愛知県建設協会をはじめ12の協会、研究会に加入、技術向上への努力を怠らない。大阪支店をはじめ三重、豊田に営業所をもち社員250名、着実にその業績を伸ばしていく。歌を心で唄い、千種ロータリークラブ第1回麻雀大会優勝者でもある。不況だから「まあ、まあ」といつつ、胸中秘めたる明日への飛躍を感じさせる。

(文責・菅原)

◇例会変更のお知らせ

名古屋東RC 5/16日(月)夜間例会の為、八事八勝館にて6:00pmより

◇次回例会(4月26日)

卓話「産業排気物について」
会員 笹野 義春 君
卓話「ある若者の青春」
会員 菅原 宣彦 君

◇次々回例会

(5月3日)は法定休日のため例会はございません。